

## 楽曲の魅力を探る調査～中島みゆき「糸」に関する考察～

**Investigating the appealing factors behind hit songs: In the case of Miyuki Nakajima's "Ito"**

佐藤貞政

青森公立大学大学院博士後期課程

### Abstract

Predicting and identifying trends and booms of economic activities can lead to sales improvements and development of new products while minimizing distribution losses. In this study, we focus on the trends within the music market and try to clarify the appeal of hit songs and products. Then, we hope to extract the characteristic reasoning behind these hit songs and products and identify the necessary conditions. Finally, in this study, we will take in to account the factors leading up to Miyuki Nakajima's hit song "Ito".

### 1. はじめに

経済活動において、流行やブームを予測し見極めることは、商材をロスなく流通させ、販売向上と新製品開発に貢献することに繋がる。本研究では音楽市場での楽曲の流行に着目し、ヒット曲（＝ヒット商品）の魅力を明らかにしようと試みる。それらは何故ヒットしたのか、その魅力は如何にして消費者に伝わったか。その現象を明確にしたい（図1）。

また曲には、時代背景や人々の価値観も、アーティストを介して反映されていると想定でき、対象となる傑出した作品には、その魅力を構成する要素や質に特徴があると考えられる。以上から、楽曲がヒットする状況に着目し、そのヒット曲の魅力を明らかすることで、ヒット商材の開発につなげるヒントや要件を示すことが本研究の目的である。

### 2. 楽曲消費の概念図

楽曲を気に入って購入する、という消費行動について、筆者のイメージは図1に示す通りである。本研究では、アーティストが伝えたいものは何か、そしてユーザーが受け取ったものは何かを明らかにしようとする。ヒット曲においては、多くの消費者に好まれるイメージが効率良くスムーズに伝わる状況が形成されていると考えられる。

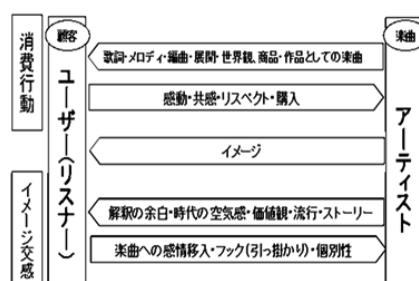


図1 楽曲消費の概念図（筆者作成）

### 3. ヒット曲の定義について

本研究を始めるにあたり、2020年当時のヒット曲とその魅力を探ろうと計画を立てた。曲の選定にあたり、楽曲の商業的価値の根拠として一般社団法人日本音楽著作権協会（JASRAC）が公表している音楽著作権使用料分配額ランキングを採用した。今回は中島みゆき「糸」について考察するが、他に米津玄師の「lemon」、ピコ太郎の「PPAP」も予定している。CDや配信の他に、カラオケやBGM使用、カバーの演奏も含まれており、一つの楽曲が使われる用途を包括的に捉えられる上、使用された分が著作権使用料分配額としてランク付けされ、インターネット上でも公表されているからである。以上から、本研究ではヒット曲とは音楽著作権料の分配額が高い曲であると定義する。今回表1の2020年のランキングを採用した。

表1 2020年 JASRAC ランキング

| 国内作品（総合）                         |                                    |
|----------------------------------|------------------------------------|
| 1位                               | 『lemon』米津玄師                        |
| 2位                               | 『ドラゴンクエスト序曲』すぎやまこういち（ゲーム曲サウンドトラック） |
| 3位                               | 『糸』中島みゆき                           |
| 4位                               | 『残酷な天使のテーゼ』高橋洋子                    |
| 5位                               | 『UFO』ピクルレディー                       |
| 6位                               | 『マリー・ゴー・ラウド』あいみょん（以下、7位以降は割愛）      |
| 国内作品（カラオケ）                       |                                    |
| 1位                               | 『lemon』米津玄師                        |
| 2位                               | 『マリー・ゴー・ラウド』あいみょん                  |
| 3位                               | 『糸』中島みゆき                           |
| 4位                               | 『さよならエリジー』菅田将暉                     |
| 5位                               | 『バブリカ』米津玄師                         |
| 6位                               | 『Frendender Official髭男dism         |
| 国内作品（海外入金：海外の著作権団体を通じて入金された著作権料） |                                    |
| 1位                               | 『NARUTO』高橋康治（アニメ曲サウンドトラック）         |
| 2位                               | 『劇場版NARUTO』高橋康治（アニメ曲サウンドトラック）      |
| 3位                               | 『新・仁義なき戦いの』布袋寅泰（映画曲サウンドトラック）       |
| 4位                               | 『進撃の巨人BGM』澤野弘之（アニメ曲サウンドトラック）       |
| 5位                               | 『マイフレーディーストBGM』土屋圭介（アニメ曲サウンドトラック）  |
| 6位                               | 『ペンバッタッポーブーベン』ピコ太郎                 |

（JASRACデータから筆者作成）

[https://www.jasrac.or.jp/profile/prize/pdf/2020\\_distribution10.pdf](https://www.jasrac.or.jp/profile/prize/pdf/2020_distribution10.pdf)

### 4. ヒット曲の典型的の1つとしての「中島みゆき『糸』」について

#### 4.1 「糸」のセールス・ランキングについて

「糸」は1992年のアルバム「EAST ASIA」（3万2,570枚のセールス）に収録されている。その後、TBSドラマ『聖者の行進』のテーマ曲「命の別名」との両A面シングルとして1998年に発売され、15万9,110枚

を売り上げた。彼女のシングル曲のセールス・ランキング、1位から10位の曲名と売上枚数は表2の通りである。1位「空と君のあいだに/ファイト」はテレビドラマ『家なき子』の主題歌だが、これだけ知られた「糸」でも1位の10分の1の売り上げであり、ランキングの売上数字だけを見れば、発売当時は現在程には受け入れられていなかつたことがわかる。

表2 中島みゆきセールス・ランキング

|                        |       |            |
|------------------------|-------|------------|
| 1 「空と君のあいだに/ファイト」      | 1994年 | 1,466,130枚 |
| 2 「地上の星/ヘッドライト・テールライト」 | 2000年 | 1,115,989枚 |
| 3 「浅い眠り」               | 1992年 | 1,057,470枚 |
| 4 「旅人のうた」              | 1995年 | 1,035,730枚 |
| 5 「銀の龍の背に乗って」          | 2003年 | 214,107枚   |
| 6 「命の別名/糸」             | 1998年 | 159,110枚   |
| 7 「あした」                | 1989年 | 154,000枚   |
| 8 「時代/女神」              | 1993年 | 100,640枚   |
| 9 「誕生/Maybe」           | 1992年 | 69,150枚    |
| 10 「妻の唄」               | 2014年 | 62,090枚    |

（オリコン株データベースから筆者作成）

<https://ranking.oricon.co.jp/login/index.asp>

#### 4.2 「糸」のカバー・バージョンについて

「糸」は、2020年JASRAC賞銅賞を受賞しており、2016年銅賞、2017年金賞、2018年4位、2019年銅賞であり、5年もの長きに渡り上位を保っている。この曲にはカバー・バージョンが多く存在するが、それがJASRACにカウントされることも要因の1つであるだろう。最初の発表から時を経て「糸」が再注目される契機となったのが、Mr. Childrenの桜井和寿のプロジェクト・bank bandのアルバム「沿志奏逢」(そうしそうあい)の2004年のリリースである。「糸」のカバーが収められたこのアルバムは27万5,987枚の売り上げを記録し、中島みゆき以外の音楽ファンにも「糸」が認知される起爆剤となった。その後、福山雅治「魂リク」(20万1,068枚)、JUJU「Request II」(11万4,590枚)、EXILE ATSUSHI「Beautiful Gorgeous Love」(5万6,317枚)でもカバーが発表された。これらの4組だけでも合計64万7,962枚に上る。「糸」は彼女自身のアルバム5作品にも収録され、セールスは130万53枚。カバーと本人分の合計で194万8,015枚にも及ぶ。またラジオ関西のサイト「ラジトピ」(<https://jocr.jp/raditopi/2020/08/19/122367/>)によれば、驚くことに約120組によるカバー・バージョンが発表されているようである。

#### 4.3 「糸」が作曲された経緯について

「糸」は1992年に作曲された。当時の天理教の三代真柱（しんばしら）中山善衛さんに贈られた曲である。息子の中山善司さん（今の四代目真柱）の婚礼に合わせて披露宴で善衛さんに歌ってもらうためであり、善衛さんがマイクを持ち歌う姿が『天理時報』に掲載されているようである(末次2021)。このように「糸」は、自身以外が歌う曲として誕生し、歌う人の歌唱力に左右されない、歌い易い曲であることが求められていたのである。

歌詞は、人の出逢いとは得難いものであり、その相手との営みは誰かの為にもなる、というシンプルな内容ゆえに、歌詞の相手が配偶者に限定されないのである。親や兄弟、友人や職場の仲間にも当てはまり、祝いの席や様々な場面に歌われる汎用性の高さにつながっている。つまり、婚礼に限らず、シチュエーションも選ばない楽曲として成立できる。このことは、カラオケでも頻繁に歌われている現実にも表れており、図2の2020年JASRAC賞銅賞受賞時のデータでは使用目的の49.98%がカラオケ使用であり、演奏等の数字10.48%を含めると60.46%にも上っているのである。

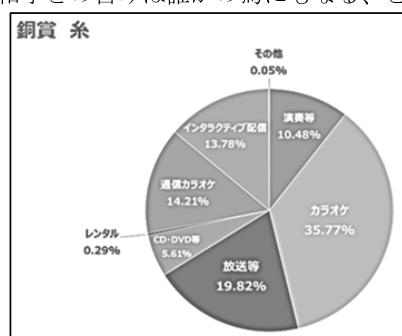


図2 「糸」の分配構成比  
(JASRACホームページより)

[https://www.jasrac.or.jp/profile/prize/pdf/2020\\_award\\_compositionratio.pdf](https://www.jasrac.or.jp/profile/prize/pdf/2020_award_compositionratio.pdf)

#### 4.4 「糸」の楽曲的構造について

音楽的に見ると、「糸」のコード（和音）展開は、俗にカノン進行と呼ばれている。これは、バロック期の作曲家であるヨハン・パッヘルベル（独・1653-1706）の楽曲「カノン」に由来する。カノン・コードは C→G→Am→Em→F→C→F→G であり、多くの楽曲に使用されている<sup>i</sup>。なお JASRAC の 2021 年配分額TOP10 国内作品（カラオケ）ではランクインした 10 曲のうち 5 曲がカノン進行であった（表 3）。このコード進行を使用することにより、懐かしい曲、安心できる曲というイメージがリスナーに醸成されると推測できる。そして歌詞は、前述の通り、歌い易く、解り易く仕上げられているので、曲のメッセージが伝わり易い。歌詞を抜粋すると、

「なぜめぐり逢うのかを私たちはなにも知らない/いつめぐり逢うのかを私たちはいつも  
知らない/どこにいたの 生きてきたの/遠い空の下 ふたつの物語

縦の糸はあなた 横の糸は私/織りなす布は いつか誰かを 暖めうるかもしれない  
(途中略) 織りなす布は いつか誰かの 傷をかばうかもしれない

縦の糸はあなた 横の糸は私/逢うべき糸に出逢えることを人は仕合せと呼びます」

この歌詞には、出逢いの尊さと生きることへの肯定感が溢れている。「人の出逢いと嘗みが誰かの為になり、それを仕合せ（幸せ）と呼ぶ。」「仕合せ」の意味は「偶然性の高い出逢い」である。音では「幸せ」に聞こえるが、作者がダブル・ミーニングを狙ったとも推測できる。歌う人は、歌詞を見て初めて「仕合せ」に気付くのだろう。このように「糸」が伝えようとするメッセージは、年齢性別を問わず、多くの人々が共感をし易いものである。聞く人に「なるほど、その通りだ」と確実に伝わり易いということである。

表 3 JASRAC 賞 2021 年分配額 TOP10 国内作品（カラオケ）に使用されたコード進行

|             |                |                    |
|-------------|----------------|--------------------|
| 1 紅蓮華       | LISA           | (王道進行)             |
| 2 Pretender | Official髭男dism | (カノン進行)            |
| 3 マリーゴールド   | あいみょん          | (カノン進行)            |
| 4 Lemon     | 米津玄師           | (小唄進行)             |
| 5 糸         | 中島みゆき          | (カノン進行)            |
| 6 香水        | 瑛人             | (カノン進行)            |
| 7 白日        | King Gnu       | (様々なコード進行、1部は小唄進行) |
| 8 夜に駆ける     | YOASOBI        | (王道進行)             |
| 9 さよならエレジー  | 菅田将暉           | (小唄進行)             |
| 10 猫        | DISH//         | (カノン進行)            |

(JASRAC のランキングから筆者作成)

[https://www.jasrac.or.jp/profile/prize/pdf/2021\\_distribution10.pdf](https://www.jasrac.or.jp/profile/prize/pdf/2021_distribution10.pdf)

#### 5. 「糸」の関係者への取材

##### 5.1 長谷川彰介（はせがわしょうすけ）氏

2000 年に設立された株式会社ヤマハミュージックコミュニケーションズの初代社長となり、中島みゆき、チャゲ＆アスカ、矢野顕子など所属アーティストの数多くの作品のプロデュースを手掛ける。現在は、仙台市に在住でフリーの音楽プロデューサーとして活動中。

●以下発言概要(2020 年 7 月 10 日(金)青森市内)

何故に、自分でも作詞作曲できるアーティストがこの曲「糸」を歌いたがるのか。カバーしても自分のアーティスト性を落とさず、許されるから。中島みゆきが孤高の存在であるから桜井和寿がカバーしてもイメージを損なわない、桜井ファンにも自然に受け入れられるのだろう。言えることは、出てきている歌詞とか扱っているテーマは全部日本人が好きなものだね。彼女の作品には、日本人が好む大義が有る。中島みゆきの歌はプロジェクトの歌だと思う。一人じやない。大義を通すこと。すなわちプロジェクトX。それと彼女の歌はいつの時代でも通用する普遍性がある。また歌詞だけでも完結している。中島みゆきは歌詞だけでも伝わるというのが大きい。だからこそ、年代や性別を超えて多くのアーティストにカバーセられるのではないかと思う。

## 5.2 田家秀樹（たけひでき）氏

千葉県出身。1971年文化放送「セイ！ヤング」などの構成を手掛ける。以後、音楽評論家、ノンフィクション作家、音楽番組パーソナリティとして活躍中。

### ●以下発言概要(2021年1月17日(日)リモート・インタビュー)

みゆきさんは、1970年代、1980年代、1990年代、2000年代の4つの時代でチャート1位の曲を生み出していて、それぞれの時代で全部作風が違う。でも共通しているのは、何も無い人や上手くいかなかった人、そういう人の救済と再生が常に歌われていること。

「糸」には作為性が無い。ヒットを狙うとかじや無くて、「祝いたい何か」を、はからずも伝えている。なぜヒットしたのか。イントロがキャッチャーだと、サビがドラマチックだと、珍しいコードが使われているとか、覚えやすい歌詞だと、タイアップが付いているとか。「糸」には、そういう要素では語れないものが有ると思う。希望とか救いとか人間は暖かいとか。人の幸せを願ったり、人の笑顔を素敵だと思えたり、人が出会うって素晴らしいとか思える、思いたい。たぶんそれは誰もが願っていること、それが歌われていると思う。みゆきさんは誰かの為に何かをするというよりは願いを歌にしているだけのようなところもある。人間を肯定する、動物も、生きるもの全てを肯定する、命を肯定する。「全ての命と営みを肯定するアーティスト」と言えるかも知れない。

## 6. 考察～ここまで明らかになった「糸」の魅力～および今後の課題

長谷川氏と田家氏への取材により、中島みゆきの魅力の核心に迫ったという感触を得た。極めて近い距離で彼女の活動に立ち会ってきた2人の言葉には説得力があった。纏めれば、彼女の作品の魅力は「日本人の心に訴える大義」や「命と営みを肯定し、愛する」価値観・人生観が込められていることではないだろうか。特に「糸」では、「出逢いは尊いもの」と「生きていくことは素晴らしい」が「布」に集約され、イメージが真っすぐに伝わる。彼女の多くの作品の中でも「糸」は、その長いキャリアと高いスキルにより、諦観の境地を感じさせる曲として生まれ、彼女にとっても貴重な楽曲と言える。ここまでのこと整理すると、

- ①楽曲誕生の経緯もあり、親しみ易く、歌い易い楽曲に仕上がっている。
- ②「出逢いの尊さ」と「生きていくことの素晴らしい」が「布」に集約され解り易い。
- ③桜井和寿ら多くの人気アーティストにカバーされ、幅広い層に受け入れられた。
- ④優しさ、穏やかさ、そして癒し等を求める人々に受け入れられた。
- ⑤歌う人や歌うシチュエーションを選ばない楽曲である。
- 以上が、これまでに明らかにできた「糸」の魅力である。
- ①は調和性・親和性、②はメッセージ性、③は拡張性・展開性、④は時代性、⑤は機能性・汎用性といった特性に置き換えが可能であり、それらの高さがヒットの為の要件として想定できる。
- 今後は、以上の特性がヒット作品に及ぼす効果を検証する作業をしたい。

<sup>i</sup> ポップスに多く使われる代表的なコード進行については以下のようなものがある。

- 1.カノン進行 (I→V→VI→III→IV進行) C→G→A m→E m→F→C→F→G  
ドイツの作曲家、ヨハン・パッヘルベルが作曲した「カノン」に用いられているコード。
- 2.王道進行 (IV→V→III→VI進行) F M7→G 7→E m7→A m  
カノン進行同様に、非常に多くの楽曲に使われているコード進行。
- 3.小室進行 (VI→IV→V→I進行) A m→F→G→C  
小室哲哉氏が1990年代にヒットさせた多くの楽曲に使用されたコード進行。

### 参考文献

- 天沢退二郎.(1986).『中島みゆきを求めて』創樹社.
- 片野浩一・石田実.(2017).『コミュニティ・ジェネレーション:「初音ミク」と生き成コントラクトがつなぐネットワーク』千倉書房.
- こすぎじゅんいち. (1982).『魔女伝説-中島みゆき』講談社.
- 末次 智.(2021).『中島みゆき『糸』という歌』京都精華大学国際文化学部人文学科 京都精華大学エクストラ(<https://extra2021.kyoto-seika.ac.jp/column/602>).
- 田家秀樹.(1984).『33回転の愛のかたち あなたはユーミン?それともみゆき?』CBSソニー出版.
- 田家秀樹.(2002).『ジャパンーズポップスの巨人たち:21世紀に語り始めた22人の音楽スピリット』TOKYO FM出版.
- 田家秀樹他.(2013).『Artist File 中島みゆき オフィシャル・データベース』. ヤマハミュージックメディア
- Makita Sports. (2014).『すべてのJ-POPはパクリである 現代ポップス論考』扶桑社.
- 三好章人.(2005).『中島みゆきの精神世界-あなたに問いかけるもの』たま出版.
- 山内亮史.(1988).『中島みゆきの社会学』青弓社.